

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 25日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県一関市東山町長坂字丸森86-5

氏 名 千住電子工業株式会社

工場長 萩原 崇史

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0191 - 35 - 1161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	千住電子工業株式会社
事業場の所在地	岩手県一関市東山町長坂字丸森86-5
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	その他の非鉄金属第2次精錬・精製業 [2329]
② 事業の規模	製造製品出荷額 16.7億円
③ 従業員数	162名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃酸 → 委託処分 廃アルカリ → 委託処分

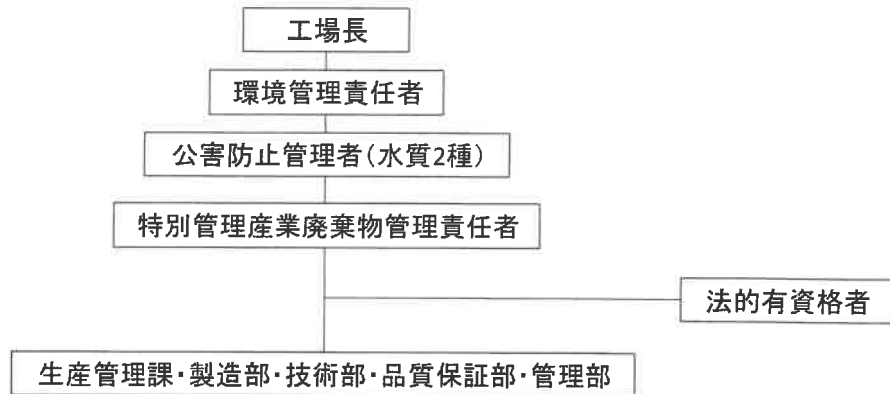
(日本産業規格 A列4番)



(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	排出量	65.04 t	5.23 t
	(これまでに実施した取組)		
	・再生処理装置を導入し、強酸を再生処理し水をリサイクル利用。 ・廃酸は高濃度の廃酸と低濃度の廃酸に分別し、低濃度の廃酸を普通廃酸とした。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	排出量	58.54 t	5.23 t
	(今後実施する予定の取組)		
	・廃酸は、高濃度の廃酸と低濃度の廃酸を分別し、低濃度の廃酸を普通産廃とし、特別管理産業廃棄物を10%程度の削減を図る。 ・廃アルカリは、今年度は特段の削減処置は取らない。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 環境規則にて、廃棄物の保管場所、分別回収方法を規定し実施。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 高濃度廃酸、低濃度廃酸の処理委託規約を見直し及び、環境規則の見直しを行い、混入無きよう分別管理する。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
	自ら再生処理は行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		
	今後も自ら再生処理をする予定はない。		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		
	今後も中間処理する予定はない。		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ た 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋め立て処理は行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ っ 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 今後も埋め立て処理する予定はない。		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	全 処 理 委 託 量	65.04 t	5.23 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	65.04 t	5.23 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） —		

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸	廃アルカリ
	全 処 理 委 託 量	58.54 t	5.23 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	58.54 t	5.23 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		
	電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和5年度）実績】	
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		70.27 t	
(今後実施する予定の取組等)			
—			
※事務処理欄			